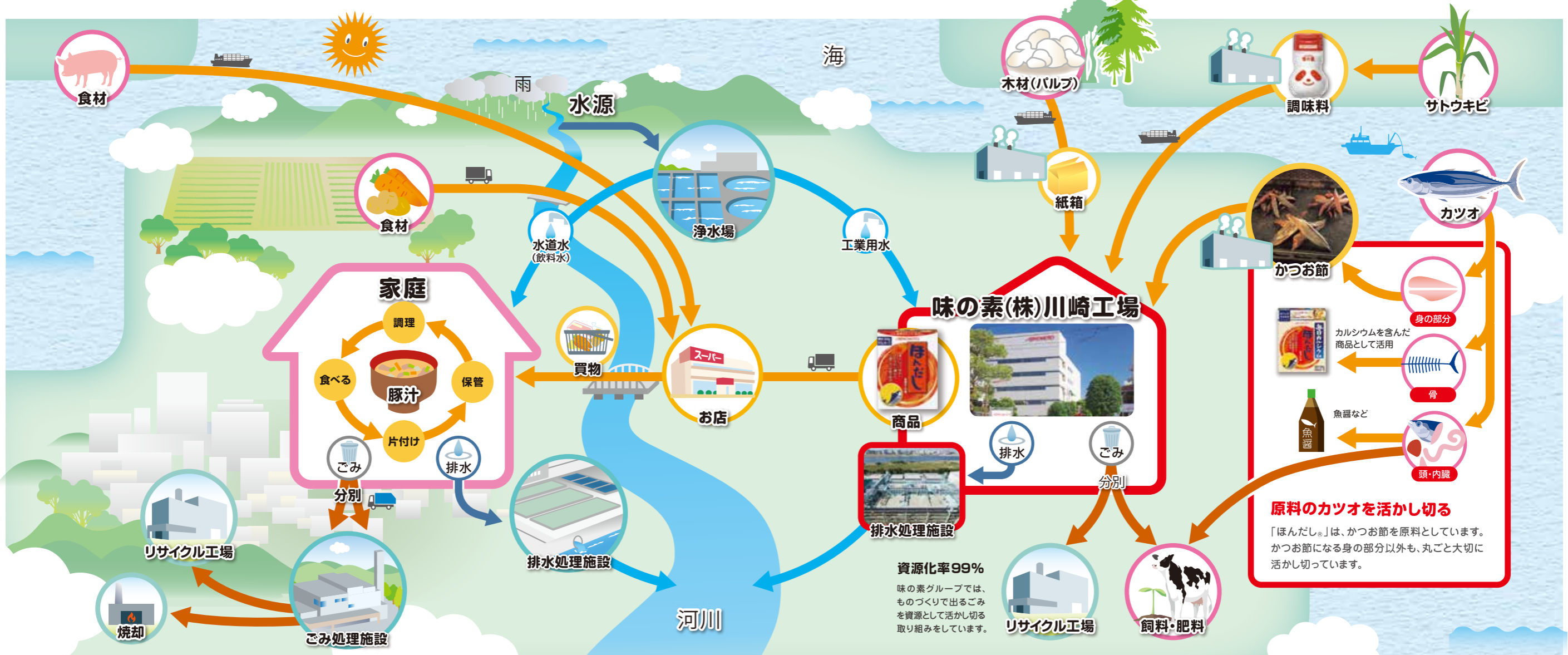




毎日の食卓の“つながり”を考える

毎日の食卓は、日本国内だけでなく、世界中から運ばれた食材で支えられています。それをお店で買う。家で保管・調理し、食べる。調理や片付けで使うエネルギーや水、ごみはどこから来てどこに行くのか？ その“つながり”を考えるのも「食エコ」です。



原料のカツオを活かし切る
「ほんだし®」は、かつお節を原料としています。かつお節になる身の部分以外も、丸ごと大切に活かし切っています。

資源化率99%
味の素グループでは、ものづくりで出るごみを資源として活かし切る取り組みをしています。

みんなが毎日出すごみ

日本のごみの年間排出量は、4,398万トン。1日に1人あたり1kgのごみを出しています。そのうち家庭ごみは65%。

ごみは分別することで資源にかえられます。またごみを出さないように工夫してみましょう!!

1人1日あたりのごみ排出量
 (g/人日) 939g

日本のごみの年間排出量内訳
 家庭からのごみ 65% 2,854万トン

出典：環境省 一般廃棄物の排出及び処理状況等 (平成27年版)について

家庭での水の使用状況

日本の生活水の年間使用量は約130億トン。1日に1人あたり約290ℓの水を使っています。

しかも飲み水を炊事・洗濯やお風呂、トイレを流す水などに使っています。水を大切にすることをしたいですね!

1人1日あたりの水使用量
 1人1日で2ℓペットボトル約145本分!

家庭用水の使用目的の内訳
 風呂 40%
 トイレ 22%
 炊事 17%
 洗濯 15%

出典：国土交通省 平成27年版日本の水資源の現状について 東京都水道局 平成24年度一般家庭水使用目的別実態調査

資源としてのカツオを見守る ～太平洋沿岸カツオ標識放流共同調査～

いつまでも「ほんだし®」をお届けできるように、国の研究機関®と共同で調査しています。今後もデータを蓄積し、カツオの生態を明らかにしていきます。

※(国研)水産研究・教育機構 国際水産資源研究所

黒潮本流沿いの南西諸島海域から西日本太平洋沿岸へのカツオ回遊経路を確認するため、2009年度から約10,000尾の標識放流調査を実施。

カツオの北上ルート(推定)
 黒潮ルート 九州・紀州沖ルート 伊豆・小笠原ルート 東沖ルート

黒潮に乗って北上回遊すると思われていたカツオだが、亜熱帯地域から日本近海に移動する際に4つのルートがあると推定される。